

# 「高度衛生良質米製法ライン」と「機能性健康米製法ライン」を整備し、米の輸出拡大と国内需要の活性化をめざす

## JAひがしかわ(北海道東川町)



ひがしかわライスターミナル  
機能性精米工場

### 【組織の概要】(令和5年度)

- 代表理事組合長 牧 清隆
- 正組合員数: 443名
- 準組合員数: 1,163名
- 主な販売高(百万円)
 

|     |       |
|-----|-------|
| 米   | 2,178 |
| 青果物 | 876   |
| その他 | 81    |
| 合計  | 3,135 |



【東川町の水田風景】

### ◇【取組の経緯と概要】

#### 【取組に至った経緯】

- 東川町は大雪山連峰「旭岳」の麓に位置し、豊富な水源をもつ産地として、「東川米」のブランド化に取り組んできた。
- 国内のコメ需要が減少する中、生産基盤の維持、所得確保のため、**輸出用米の生産**に取り組むこととした。

#### 【取組の概要】

- 平成21年から輸出を開始、試食会や商談会を重ね、現在では香港、アメリカなど9か国に輸出。
- 商談等においては、価格競争だけではなく、豊富で良質な水で育った「東川米」をPR。
- 東川米ブランドを世界に広めることで、「世界に誇る東川米」として国内需要の活性化も推進。
- 令和6年、更なる国内外での需要拡大に向け、「**ひがしかわライスターミナル機能性精米工場**」の稼働を開始。

### 【東川米・コメ加工品の輸出実績と目標】

|    |      | 輸出量(t)  | 輸出国 |
|----|------|---------|-----|
| 実績 | 令和元年 | 20.2    | 2   |
|    | 2年   | 43.4    | 3   |
|    | 3年   | 209.6   | 3   |
|    | 4年   | 253.6   | 6   |
|    | 5年   | 441.1   | 9   |
| 目標 | 8年   | 1,200.0 | 15  |

品 目: 精米・玄米、日本酒、パックごはん  
 輸出額: 2億円以上  
 輸出先: 台湾、中国、香港、シンガポール、フィンランド、ブラジル、オランダ、ベトナム、アメリカ、デンマーク、イギリス、タイほか

### ◇【国内外での需要の拡大の取組】

\* 衛生・栄養面に着目し、精米工場を整備して品質・食味の保持、健康志向への対応を行う

- 輸出における「酸化による食味低下」や「温度変化による品質劣化」の抑制のため、「**高度衛生良質米製法ライン**」を整備。
- 健康志向を世界共通の消費者ニーズと捉え、「**機能性健康米製法ライン**」を整備。

#### ※高度衛生良質米製法ライン

玄米に約250℃の過熱蒸気を噴射・攪拌(かくはん)し、表面に付着する細菌類等を全て殺菌処理することにより、温度変化による品質劣化や酸化による食味低下の抑制を行う。

#### ※機能性健康米製法ライン

精米時に微量のヌカ層を残存させることにより、一般の白米に比べて「食物繊維」や「ビタミンB1」、「マグネシウム」などの栄養価を多く含み、遜色のない食味を実現させた精米製法。

### 【活用した支援施策】

- 農産物等輸出拡大施設整備事業(R4)

#### 高度衛生良質米製法ライン



#### 機能性健康米製法ライン

